

寄贈品コーナー 「平塚空襲展」

2023年

会期:6月17日(土)～7月23日(日)



現見附町付近でバラックと第一国民学校（現ひらしん文化芸術ホール）を望む（アメリカ国立公文書館蔵）

平塚市は昭和20（1945）年7月16日午後11時30分ころから約100分間、B29爆撃機133機による空襲にさらされました。この空襲による被害は平塚市のみならず、茅ヶ崎市・大磯町・二宮町・小田原市にも及び、362名以上の方が亡くなりました。

本展示では、空襲後の平塚市のまちの様子の写真や、空襲体験者自身による空襲体験絵画、平塚に投下された焼夷弾、被災地図、被災者の避難ルート図など平塚空襲にかかわる基本的な資料やデータを展示します。

平塚空襲は風化させてはならないまちの記憶です。本展示を戦争と平和を考えるきっかけにいただければ幸いです。